

作成年月日：31. 4. 1  
作成部隊：高田駐屯地業務隊  
作成者：防衛技官 松野隆男  
仕様書番号：第31002号

## 陸上自衛隊高田駐屯地で使用する電気

高田駐屯地業務隊

# 仕 様 書

1 件 名 陸上自衛隊高田駐屯地で使用する電気

## 2 概 要

(1) 需 要 場 所 陸上自衛隊高田駐屯地  
新潟県上越市南城町 3 - 7 - 1

(2) 業種及び用途 官公署（国家事務）

## 3 仕 様

(1) 供給電気方式・供給電圧・計量電圧・標準周波数及び電気方式

ア 供給電気方式 交流3相3線式  
イ 供給電圧（標準電圧） 6, 000ボルト  
ウ 計量電圧（標準電圧） 6, 000ボルト  
エ 標準周波数 50ヘルツ  
オ 受電方式 1回線受電

(2) 契約電力及び予定使用電力量

ア 契約電力 705キロワット  
（契約電力とは、契約上使用できる電気の最大電力量をいい、計量器により計測される値が原則としてこれを超えないものとする）  
イ 予定使用電力量 2, 043, 800キロワット時  
（月別予定使用電力量は下記のとおり）

月別予定使用電力量 (平成31年4月～平成32年3月)	
月	使用電力量 (KWH)
4 月	134, 300
5 月	124, 200
6 月	140, 800
7 月	240, 100
8 月	226, 800
9 月	186, 500
10月	141, 700
11月	160, 600
12月	168, 000
1 月	182, 000
2 月	168, 900
3 月	169, 900
合 計	2, 043, 800

(3) 使用期間

平成31年4月1日00:00～平成32年3月31日24:00

- (4) 電力量等の検針
- |           |                    |
|-----------|--------------------|
| 自動検針装置    | 有                  |
| 電力会社の検針方法 | 無線式通信端末装置による       |
| 計量器の構成    | 東北計器工業株式会社         |
| 型番        | HP3E7-R形           |
| 交流3相3線式   | 110ボルト 5アンペア 50ヘルツ |
| 計器定数      | 1,000パルス/キロワット秒    |
|           | 1,000パルス/キロワット時    |
| パルス定数     | 50,000パルス/キロワット時   |
|           | 2,000パルス/キロワット時    |
| V C T     | 6,600/110ボルト       |
|           | 200/5アンペア          |

- (5) 需給地点  
需要場所における陸上自衛隊高田駐屯地の施設した構内引込第1柱に施設した区分開閉器の電源側接続端子と東北電力株式会社が施設した終端接続部接続端子との接続点。

- (6) 電気工作物の財産分界点  
需給地点に同じ。

- (7) 保安上の責任分界点  
需給地点に同じ。

#### 4 その他

- (1) 進相コンデンサーの力率調整により、使用期間中7月・8月・9月は力率99パーセント、その他の月は100パーセントを保持する予定。
- (2) フリッカ発生機器等電気の質に影響を与えるような負荷設備は特に有していない。
- (3) 非常用自家発電設備（基地通信隊専用）60キロボルトアンペア1台・10キロボルトアンペア1台、（駐屯地用）500キロボルトアンペア1台を保有している。
- (4) 入札価格の算定にあたっては、燃料費調整及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。
- (5) 高田駐屯地年間電力使用量（別紙第1）
- (6) 高田駐屯地月別最大日電力負荷曲線（別紙第2）

- (7) 仕様書に定めない事項については、契約の相手方と協議の上決定するものとする。

作成年月日：31. 4. 1  
作成部隊：高田駐屯地業務隊  
作成者：防衛技官 松野隆男  
仕様書番号：第31003号

**陸上自衛隊関山演習場  
(大沼原地区) で使用する電気**

**高田駐屯地業務隊**

# 仕 様 書

1 件 名 陸上自衛隊関山演習場（大沼原地区）で使用する電気

## 2 概 要

(1) 需 要 場 所 陸上自衛隊関山演習場（大沼原地区）  
新潟県上越市中郷区岡川388-1

(2) 業種及び用途 官公署（国家事務）

## 3 仕 様

(1) 供給電気方式・供給電圧・計量電圧・標準周波数及び電気方式

ア 供給電気方式 交流3相3線式  
イ 供給電圧（標準電圧） 6,000ボルト  
ウ 計量電圧（標準電圧） 6,000ボルト  
エ 標準周波数 50ヘルツ  
オ 受電方式 1回線受電

(2) 予定契約電力及び予定使用電力量

ア 予定契約電力 39キロワット

なお、各月の契約電力は、その1月の最大需要電力と前11月の最大需要電力のうち、いずれか大きい値とします。

最大需要実績値及び予定最大需要電力値

年 月	最大需要電力 (KW)	備 考
30年2月	35	
3月	35	
4月	32	
5月	37	
6月	27	
7月	29	
8月	27	
9月	31	
10月	31	
11月	37	
12月	11	
31年1月	39	予想値
2月	34	〃
3月	25	〃

イ 予定使用電力量 83,890キロワット時  
(月別予定使用電力量は下記のとおり)

月別予定使用電力量 (平成31年4月～平成32年3月)	
月	使用電力量 (KWH)
4月	5,410
5月	7,980
6月	8,060
7月	7,430
8月	5,000
9月	6,940
10月	7,170
11月	8,120
12月	4,370
1月	10,090
2月	8,010
3月	5,400
合計	83,980

(3) 使用期間  
平成31年4月1日00:00～平成32年3月31日24:00

(4) 電力量等の検針  
自動検針装置 無  
電力会社の検針方法 検針員による  
計量器の構成 東北計器工業株式会社  
型番 HM3EF-R形  
交流3相3線式 110ボルト 5アンペア 50ヘルツ  
計器定数 1,000パルス/キロワット秒  
1,000パルス/キロワット時  
パルス定数 50,000パルス/キロワット時  
V C T 6,600/110ボルト  
20/5アンペア

(5) 需給地点  
需要場所における陸上自衛隊関山演習場(大沼原地区)の施設した構内引込第1柱に施設した区分開閉器の電源側接続端子と東北電力株式会社が施設した終端接続部接続端子との接続点。

(6) 電気工作物の財産分界点  
需給地点に同じ。

- (7) 保安上の責任分界点  
需給地点に同じ。

#### 4 その他

- (1) 進相コンデンサーの力率調整により、使用期間中の力率は100パーセントを保持する予定。
- (2) フリッカ発生機器等電気の質に影響を与えるような負荷設備は特に有していない。
- (3) 入札価格の算定にあたっては、燃料費調整及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。
- (4) 関山演習場（大沼原地区）年間電力使用量（別紙第1）
- (5) 関山演習場（大沼原地区）月別最大日電力負荷曲線（別紙第2）
- (6) 仕様書に定めない事項については、落札者と協議の上決定するものとする。



作成年月日：31. 4. 1  
作成部隊：高田駐屯地業務隊  
作成者：防衛技官 松野隆男  
仕様書番号：第31004号

**陸上自衛隊関山演習場  
(松ヶ峯地区) で使用する電気**

**高田駐屯地業務隊**

# 仕 様 書

1 件 名 陸上自衛隊関山演習場（松ヶ峯地区）で使用する電気

## 2 概 要

(1) 需 要 場 所 陸上自衛隊関山演習場（松ヶ峯地区）  
新潟県妙高市関山 6 7 5 1

(2) 業種及び用途 官公署（国家事務）

## 3 仕 様

(1) 供給電気方式・供給電圧・計量電圧・標準周波数及び電気方式

ア 供給電気方式 交流単相3線式、交流3相3線式  
イ 供給電圧（標準電圧） 100/200V、200V  
ウ 計量電圧（標準電圧） 100/200V、200V  
エ 標準周波数 50ヘルツ  
オ 受電方式 1回線受電

(2) 契約電力及び予定使用電力量

ア 契約容量 従量電灯 25KVA

イ 予定使用電力量 21,421キロワット時  
(月別予定使用電力量は下記のとおり)

月別予定使用電力量（従量電灯） (平成31年4月～平成32年3月)	
月	使用電力量 (KWH)
4月	792
5月	2,155
6月	2,748
7月	1,635
8月	2,552
9月	1,169
10月	1,995
11月	1,966
12月	653
1月	2,468
2月	2,024
3月	1,264
合 計	21,421

ウ 契約電力 低圧電力 7KW

エ 予定使用電力量 4,382キロワット時  
(月別予定使用電力量は下記のとおり)

月別予定使用電力量 (低圧電力) (平成31年4月～平成32年3月)	
月	使用電力量 (KWH)
4月	189
5月	402
6月	616
7月	555
8月	418
9月	287
10月	327
11月	419
12月	164
1月	454
2月	305
3月	246
合計	4,382

(3) 使用期間  
平成31年4月1日00:00～平成32年3月31日24:00

(4) 電力量等の検針  
自動検針装置 無  
電力会社の検針方法 検針員による  
計量器の構成 普通電力量計 (検定付)

(5) 需給地点  
需要場所における陸上自衛隊関山演習場 (松ヶ峯地区) の施設した構内引込各第1柱に施設した電源側接続点と東北電力株式会社が施設した終端接続部との接続点。

(6) 電気工作物の財産分界点  
需給地点に同じ。

(7) 保安上の責任分界点  
需給地点に同じ。

#### 4 その他

- (1) フリッカ発生機器等電気の質に影響を与えるような負荷設備は特に有していない。
- (2) 関山演習場（松ヶ峯地区）年間電力使用量（従量電灯）（別紙第1）
- (3) 関山演習場（松ヶ峯地区）年間電力使用量（低圧電力）（別紙第2）
- (4) 仕様書に定めない事項については、契約の相手方と協議の上決定するものとする。

作成年月日：31. 4. 1  
作成部隊：高田駐屯地業務隊  
作成者：防衛技官 松野隆男  
仕様書番号：第31005号

## 陸上自衛隊上湯谷射撃場で使用する電気

高田駐屯地業務隊

# 仕 様 書

1 件 名 陸上自衛隊上湯谷射撃場で使用する電気

## 2 概 要

(1) 需 要 場 所 陸上自衛隊上湯谷射撃場  
新潟県上越市上湯谷 35-1

(2) 業種及び用途 官公署（国家事務）

## 3 仕 様

(1) 供給電気方式・供給電圧・計量電圧・標準周波数及び電気方式

ア 供給電気方式 交流単相3線式、交流3相3線式  
イ 供給電圧（標準電圧） 100/200V、200V  
ウ 計量電圧（標準電圧） 100/200V、200V  
エ 標準周波数 50ヘルツ  
オ 受電方式 1回線受電

(2) 契約電力及び予定使用電力量

ア 契約容量 従量電灯 25KVA

イ 予定使用電力量 2,936キロワット時  
(月別予定使用電力量は下記のとおり)

月別予定使用電力量（従量電灯） (平成31年4月～平成32年3月)	
月	使用電力量 (KWH)
4月	0
5月	573
6月	453
7月	411
8月	337
9月	388
10月	430
11月	344
12月	0
1月	0
2月	0
3月	0
合計	2,936

ウ 契約電力 低圧電力 7KW

エ 予定使用電力量 2,416キロワット時  
(月別予定使用電力量は下記のとおり)

月別予定使用電力量 (低圧電力) (平成31年4月～平成32年3月)	
月	使用電力量 (KWH)
4月	0
5月	389
6月	281
7月	479
8月	362
9月	233
10月	332
11月	340
12月	0
1月	0
2月	0
3月	0
合計	2,416

(3) 使用期間  
平成31年4月1日00:00～平成32年3月31日24:00

(4) 電力量等の検針

ア 従量電灯

自動検針装置 無  
電力会社の検針方法 検針員による  
計量器の構成 普通電力量計 (検定付)

イ 低圧電力

自動検針装置 有  
電力会社の検針方法 無線式通信端末装置による  
計量器の構成 東北計器工業株式会社

(5) 需給地点

需要場所における陸上自衛隊上湯谷射撃場の施設した構内引込第1柱に施設した電源側接続点と東北電力株式会社が施設した終端接続部との接続点。

(6) 電気工作物の財産分界点

需給地点に同じ。

- (7) 保安上の責任分界点  
需給地点に同じ。

#### 4 その他

- (1) フリッカ発生機器等電気の質に影響を与えるような負荷設備は特に有していない。
- (2) 上湯谷射撃場年間電力使用量（従量電灯）（別紙第1）
- (3) 上湯谷射撃場年間電力使用量（低圧電力）（別紙第2）
- (4) 仕様書に定めない事項については、契約の相手方と協議の上決定するものとする。